



## 電池交換時の注意事項

電池交換時には様々な注意事項がございます。中でも今回は、電池交換前の一部の車両メーカーの待機時間、他注意事項をまとめましたので、ご確認ください。

### ●電池交換前の待機時間

一部の車両では、イグニッションスイッチをOFFにし、イグニッション電源がOFFになっても、一定時間作動しているECU（エンジン・コントロール・ユニット）があります。

ECUが停止する前にバッテリーターミナルを取り外すと、故障コード（DTC）の誤検出やデータの破損などの恐れがあります。そのため、電池交換前に待機する時間が必要になる車両がございます。

下記に一部ではありますが、各車両メーカー毎の例をあげておりますので、該当車両の場合は参考にしてください。

トヨタ	G-BOOK、G-Link 加入車	IG OFF後 <b>6分</b> 待機	三菱	IG OFF後 <b>3分</b> 待機
	G-BOOK、G-Link 未加入車	IG OFF後 <b>1分</b> 待機	ダイハツ	IG OFF後 <b>1分</b> 待機
	T-Connect 加入車	IG OFF後 <b>6分</b> 待機	日産	IG OFF後 <b>30秒</b> 待機
	T-Connect 未加入車	IG OFF後 <b>2分</b> 待機		IG OFF後 <b>5分</b> 待機 (e-POWER)
ホンダ	一部のHV車、ISS車	IG OFF後 <b>3分</b> 待機		

※各自動車メーカーの整備マニュアル情報などをもとに作成しています。

※上記のメーカー全車両が該当するわけではありません。必ずお手元の取扱説明書をご参照ください。



### ●その他の交換時の注意事項

- バッテリーのマイナスターミナルを切り離すと、一部のナビゲーションシステム（盗難防止機能ONなど）では、作動時に暗証番号の入力が必要になることがありますので、事前に確認をしてください。
- 走行直後に交換する場合は、バッテリーを30分以上休ませ、バッテリーの化学反応が落ち着いてから作業を始めましょう。（走行直後はバッテリー内にガスがたまっている恐れがあるため、爆発事故に繋がる恐れがあり大変危険です。）
- マイナス端子とプラス端子が工具などの金属で接触（ショート）すると、スパークによる引火爆発や火災の原因となりますのでご注意ください。
- 古いバッテリーを外したら、搭載位置周辺をきれいに掃除しましょう。バッテリー取り付け台に小石や砂等の異物があると、バッテリー（電槽）が破損したり、しっかり固定できない場合があります。
- バッテリー端子は意外にデリケートです。力に任せてボルトを締め付け過ぎると、端子が破損する恐れがあります。ケーブルターミナルを左右に動かしても、動かない程度がちょうど良い締め付け具合です。

#### 取り付け順番を守らないとどうなるの？

車両とバッテリーのマイナス端子は直結され、車体はマイナスの極性を帯びています。仮に順番を無視して、プラス端子から外そうとした場合、工具の端が車体に接触してショートしてしまう恐れがあります。最悪のケースでは、バッテリーの爆発や車両側コンピューターの故障の原因となりますので、このようなトラブルを防ぐためにも、交換時には必ず作業手順を守るようにしましょう。

マイナスで始まり、  
マイナスで終わる。  
バッテリー交換の  
基本だね!



Point

- ・車両によっては、交換前の待機時間が必要な車両があります。待機時間を守らないと、データ破損の原因にも!
- ・交換時には様々な注意事項があります。重大な事故につながらないよう一つ一つしっかり手順をまもりましょう。

交換時には各車両の交換手順をしっかり守って交換しましょう!  
弊社HPにバッテリー交換の動画を掲載しているので、是非一度ご覧ください。

バッテリー交換  
動画はこちら▼



GSYUASA

# 洗車注意車両のご案内

新型オデッセイに搭載されている『ジェスチャーコントロール・パワースライドドア』が洗車中に開く可能性があります。



必ず自動開閉機能を『OFF』にして頂きスライドドアのガラス部分の青色の光が消灯している事を確認してから洗車してください。



ガラスの下部に青色の光が点いていたら自動開閉機能『ON』の状態です。スイッチを『OFF』にすると消灯します。



自動開閉機能  
ON/OFFスイッチ

## 『ジェスチャーコントロール・パワースライドドア』

キーを携帯し、スライドドアに近づくとセンサー部のLEDが点灯。光に手をかざして左右に動かすことで、パワースライドドアの開閉が行えます